

もくじ

- 06 まちの話題
- 09 市制施行70周年事業の紹介
- 10 多久市からのお知らせ
- 17 あじさいへ行こう！
- 18 教育委員会日より
- 19 市長コラム
- 20 健康ノススメ
- 22 おたっしゅだより
- 24 まちのPickUPインフォメーション
- 28 Hi! POSE ほか

10月22日 [Sun]

小学生バドミントン 男子ダブルスが全国へ



▲優勝した川上&嶺川ペア(左)と3位入賞の納富&田中ペア

宮崎県で開催された「第40回全九州小学生バドミントン選手権大会」(主催:九州バドミントン連盟)の5年生以下男子ダブルスで、多久スポーツピアバドミントンJr所属の川上聖永・嶺川七絆ペアが見事優勝しました。

基礎体力とラリー戦になっても諦めない精神力が持ち味の2人。川上さんがプッシュで攻め、嶺川さんが得意のスマッシュを決めるなど、それぞれの技が光りました。「シャトルを床に落とさないように頑張りました。全国ベスト4をめざします」と、2人は目標を話しました。

さらに、納富大智・田中應介ペアも3位に入賞。両ペアとも全国大会へと駒を進めています。

11月7日 [Tue]

義務教育学校9年生へ合格祈願米寄贈



▲受験生の合格を願う宮崎社長(左から4人目)と横尾市長(左から3人目)

株式会社JA食糧さが(本社:北多久町)から市内義務教育学校3校の9年生へ「合格祈願米」が贈られました。寄贈いただくのは今年で3回目です。

さがびよりを「合格びより」、夢しずくを「合格の夢」、ヒノヒカリを「合格のひかり」と、米の品種ごとに命名。パッケージには多久聖廟と五角門が描かれています。

宮崎第五郎社長は「新米収穫の感謝と生徒の合格をご祈願してきました。生徒たちの学業振興にご活用ください」と激励され、横尾俊彦市長は「こうした企画米で多久市の子どもたちを思いいただき、大変感謝しています」と謝辞を述べました。

11月17日 [Fri] ~ 19日 [Sun]

第19回 多久市文化祭り



▲のびやかな声に多くの観客が魅了されました

第19回多久市文化祭り(主催:多久市文化連盟)が中央公民館で華やかに催され、30団体以上が展示発表と芸能発表で日頃の成果を発揮されました。

3日にわたった会期中、入口は書や華道、服飾手芸など目を見張る出来栄えの作品で飾られ、足を運んだ多くのお客さんが観賞。ステージでは芸能発表が行われ、楽器演奏や孔子の里腰鼓、民謡などが披露されました。

佐賀相撲甚句会多久教室の洲上大造さんは「今回、多久市文化連盟に入って初めて出演しました。これからも相撲甚句の魅力を広めていきます」と、充実した面持ちで話されました。

今月の論語

是れ聞なり 是聞也、非達也。
達に非ざるなり

出典:顔淵第十二

有名人であっても、真の実力を備えた達人とは限らない。

今月の帰宅放送は、東原岸舎中央校9年の松尾孟さんです。